



はまっ子

令和2年6月

こんな時こそ 前向きに

学校が再開してもうすぐ1か月となります。朝、さわやかな挨拶を交わす子。野菜の水やりを忘れずにする子。休み時間に、グラウンドや体育館、ワークスペースや図書室等、自分の好きな場所で友達と楽しく過ごす子。授業中に、先生や友達の話の話を落ち着いて聞いている子。図工の作品づくりに没頭する子。給食をもりもり食べる子…。少しずつですが、学校の日常が戻ってきました。

本校では、新湊小学校版「新しい学校生活」を掲げ、子供たちの安全対策に取り組んでいます。まだまだ先が見えない日々が続きますが、こんな時こそ、子供たちが前向きに生き生きと学校生活を送れるよう、教職員が一丸となって努めていきます。

新湊小学校版 「新しい学校生活」

イラスト：小谷内教頭

- は… はなれる
- ま… まめに手洗い
- っ… つけますマスク
- こ… コロナウイルスに負けないぞ



夏季休業期間の変更について

新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休業に伴い、授業日数が十分でない状況になっています。そこで、今年度は、夏季休業期間を以下のとおりとし、授業日数の確保を図ることとします。保護者及び地域の皆様には、変更の趣旨をご理解いただき、今後も子供たちの活動への支援をお願いいたします。

- ・1学期終業式日 令和2年8月7日（金）
- ・夏季休業期間 令和2年8月8日（土）～8月19日（水）
- ・2学期始業式日 令和2年8月20日（木）

おめでとう147歳 ～創校記念日～

本校の創立は、明治6年に新湊町川東第三小学校が開校されたことに始まります。創校記念日は、大正2年に新湊尋常高等小学校、いわゆる「赤い校舎」が建設された際の落成記念の日「6月11日」と定めています。

6月15日（月）、児童会が中心となり、全校テレビ放送を活用して「はまっ子創校記念放送」を行いました。運営委員会が考えた「これでばっちり はまっ子クイズ」で本校の歴史を振り返ったり、昭和59年に作られた校歌ダンスを踊ったりしました。

これでばっちり はまっ子クイズ

作成：運営委員会

<p>Q1.「学校は何歳？」</p> <p>① 147さい</p> <p>② 125さい</p> <p>③ 113さい</p>	<p>Q2. 丸で囲んである黄色い星は何を表している？</p> <p>① とり</p> <p>② やま</p> <p>③ なみ</p>	<p>Q3. 今までで一番多い児童数は何人？</p> <p>① 740人</p> <p>② 2330人</p> <p>③ 35億人</p>	<p>Q4. 現在の校舎に建て替えられた時に働いておられた先生のうち被験校長先生はどれでした？</p> <p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<p>現在校舎から100000円</p> <p>現在の校舎に込められた新湊の精神、情熱を表した4つのものは？</p> <p>① 1000000円ある</p> <p>② 100000円ある</p> <p>③ 10000円ある</p> <p>④ 1000円ある</p>
---	---	---	--	--

記念放送を通して、歴史と伝統のなる新湊小学校をいつまでも愛する子供になってほしいと思いました。（クイズの答えはお子様にお聞きください。）

「縦割り班活動」始動

本校では、運動会、清掃活動（さくら清掃）、8の字チャレンジ大会（長縄）等での集団活動は、4つの団とその中の8班（縦割り班）で行っています。

6月2日（火）、延期になっていた縦割り班活動がいよいよスタートしました。本年度は密集を避けるため、

色団結団式は省略し、班活動に重点を置きました。リーダーである6年生は、班のメンバー同士が早く仲よくなれるように、自己紹介や新聞ピラミッド、はんかち落とし等のゲームを工夫していました。楽しく活動した後は、さくら清掃に黙々と取り組みました。

縦割り班では、上学年の子供はリーダーとなって、下級生の手本となったり世話をしたりします。下学年の子供は上級生の言動をもとに、協力したり自分のことは自分で行ったりします。異学年が一緒になった縦割り班活動のよさを十分に生かし、リーダー意識、フォロワー意識を高めていく姿を期待しています。



避難訓練（火災）

現在、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために、全校児童が一斉に集まることを避けています。しかしこのような状況でも、学校で避難が必要な事態が起こるかもしれません。そこで万が一のことを考え、6月9日（火）に火災を想定した避難訓練を3密を回避して実施しました。

「訓練、訓練。3階家庭科室にて火災が発生。延焼の恐れがあるので、全校の皆さんはグラウンド北側に避難しなさい。訓練、訓練。3階家庭科室にて火災が発生。延焼の恐れがあるので、全校の皆さんはグラウンド北側に避難しなさい。以上」

緊急放送を聞いた子供たちは、素早く整列し、決められた避難経路を通過してグラウンドに集まりました。避難の様子を見てみると、どの子供も「お（押さない）・は（走らない）・し（しゃべらない）・も（戻らない）・て（低学年優先）」の約束を守って、真剣に取り組んでいました。また、グラウンドに整列した後も、しゃべったりふざけたりすることなく密集を避けながら、きちんと並んでいました。とても立派な態度でした。

訓練を通して避難の仕方や避難経路等、しっかりと体で覚えてほしいと思いました。



少年消防クラブ入隊式

6月9日（火）に行った避難訓練後、5年生を対象にした少年消防クラブ入隊式を行いました。少年消防クラブとは、防火・防災思想の普及を図ることを目的として、少年少女で結成されている自主的な防災組織です。入隊式では、「少年消防手帳」が配付され、子供たちは次の4つのことを誓いました。

- 一、わたしたちは、火遊びやたき火はしません。
- 一、わたしたちは、火の元点検を正確にします。
- 一、わたしたちは、火災予防についての知識を身に付けます。
- 一、わたしたちは、火災のない明るい街づくりに努めます。

少年消防クラブに入隊した5年生には、学校や家庭、地域において防火のリーダーとして、誓ったことを実行に移してほしいものです。



（校長 城岡 恭子）